

## 濱本 真輔

法学研究科・教授

### 【研究】

- ①基盤研究(A)「現代日本における平等をめぐる政策観の実証研究」では、地方議員調査データの分析を進めた。
  - ②基盤研究(A)「機会と結果の政治的不平等に関する総合的実証研究」では、『現代日本の政治的不平等』が刊行され、代表論の観点から論文を寄稿した。
  - ③基盤研究(B)「小選挙区比例代表並立制が政党・議員・有権者に与えた影響に関する実証的研究」では、国会議員・党職員インタビュー(13回)を実施し、並立制下での合併や政党運営を分析し、次年度刊行予定の書籍に寄稿する論文を3本執筆した。
  - ④基盤研究(C)「政党助成制度の国際的把握と政党システムへの作用」では政党助成制度に関するレビューを進め、それを『阪大法学』に寄稿した。日本の政党助成金に関するデータを構築し、次年度の論文の準備を進めた。
- また、共編者を務めた『政務調査会と日本の政党政治：130年の軌跡』が吉田書店から刊行された。同書に4つの論文(3つは共著)を寄稿した。他に、日本比較政治学会が編集する『比較政治学辞典』に3項目で解説を寄稿した。
- 日本選挙学会、日本政治学会が主催する分科会でそれぞれ討論者を務めた。

### 【教育】

- ①法学部の「政治学原論」(4単位)、「演習1a,1b,2a,2b」(各2単位)、全学共通教育の「学問への扉」(2単位)を担当した。学部演習では受講者にペーパーの執筆を義務付け、添削指導した。
- ②OUSSEPの留学生を受け入れ、「自主研究」(1単位)を担当し、文献輪読や添削指導した。
- ③法学研究科の「政治学概論」(2単位)、「政治学・政治学特殊講義」(2単位)を担当した。政治学特殊講義では議会、政党、選挙をめぐる研究動向について、受講者の理解を深めた。また、両科目において、受講者にペーパーの執筆を義務付け、添削指導した。OSIPPの修士論文審査で副査を務めた。
- ④後期課程の院生を対象とした研究報告会(月1回)で進捗報告を受けつつ、他に個人面談も重ねて研究指導を行い、投稿論文、博士論文の執筆を促した。

### 【管理運営】

- 部局内委員会の委員として、法学部教務委員を務めた。オープンキャンパス、交換留学単位認定を中心に担った。また、高校訪問を行い、模擬授業を行った。
- 全学教育推進機構の兼任教員・共通教育実施推進部教養教育部門に関連し、基盤教養教育科目の社会部会、自然部会、情報教育科目部会をを務め、社会部会ではシラバスチェックを担った。

### 【社会貢献】

- 日本政治学会の編集委員を務め、学会誌『年報政治学』の刊行に向けて準備を進めた。
- 日本選挙学会の編集委員を務め、学会誌『選挙研究』の刊行に向けて準備を進めた。
- 他に、議員や政党のあり方に関連し、朝日新聞、東京新聞などの取材に対応し、情報を提供した。また、共同通信社の実施するボートマッチプログラムの専門家調査に参加した。政治資金に関する論考を『Re:Ron』に寄稿した。